

第3次おかやま夢づくりプラン（案）

～持続的に発展し、安心して暮らせる岡山を目指して～
概要版

第1章 基本的な考え方

1 県政の基本目標

「快適生活県おかやま」の実現を永続的な県政の基本目標とします。

2 基本目標の実現に向けて (1)自立と協働 (2)創造と改革

3 プランの性格等

県政において最上位に位置づけられる総合的な計画

(1)長期構想

・将来目指すべき岡山の姿を明らかにする長期的な構想(2020年頃を展望)

(2)行動計画

・今後5カ年間に重点的に取り組む基本戦略や施策を盛り込んだ中期的な行動計画
・平成24年度(2012年度)～平成28年度(2016年度)の5カ年間

第2章 岡山の将来像(長期構想)

1 時代の潮流と課題

- (1)社会構造の変化 (2)安全・安心の重要性
- (3)潤いのある生活の重視 (4)地方分権の進展と県の役割の変化

2 岡山の発展可能性

3 2020年頃の目指すべき岡山の姿

- (1)安全で安心な活力ある地域で、人々の心が通う「いきいき岡山」
- (2)中四国の拠点として、グローバルに発展する「きらめき岡山」
- (3)世界とつながり自立した「中四国州」

第3章 行動計画(中期5カ年計画)

1 基本方針

(1)5カ年の行動目標

「暮らしやすさ日本一」の岡山の実現を目指します。

- ・選択と集中による政策の大胆な重点化
- ・岡山らしさあふれる先進的な政策(岡山モデル)の展開(P7～8)

(2)社会経済構造の変化への対応

本県の持続的な発展につながる政策を重点的に展開します。

- ・産業のグローバル化の推進
- ・耐震化など公共投資の推進
- ・企業誘致や新産業の創出
- ・人材の育成と子ども優先の視点の導入 など

(3)県民ニーズ等の変化への対応

県民の意識や感性を重視する政策を展開します。

- ・防災意識の高まり
- ・絆を大切にする考えの広がり
- ・暮らしの潤いへのニーズの高まり
- ・ライフスタイルの変化
- ・アスリートやアーティストの活躍等がもたらす夢や感動と本県への愛着心 など

(4)わかりやすい県政の推進

- ・戦略プログラム名称の工夫
- ・暮らしやすさ指標の設定
- ・県民満足度調査の実施 など

2 行動計画の構成

3 戦略プログラム等の内容(P2～6)

- ・4つの基本戦略の下に19の戦略プログラム
- ・中四国州構想推進プロジェクト
- ・3つの基本戦略横断プロジェクト



第4章 プランの進め方

- 1 対話の県政・開かれた県政の推進
- 2 市町村や「新しい公共」の担い手等との協働
- 3 スピーディーに考え行動する真の政策県庁
- 4 政策評価等によるPDCAサイクルの確立

○戦略プログラムの内容等(暮らしやすさ指標・メッセージ施策は主な2つを例示)

基本戦略Ⅰ 安全・安心な地域づくり

「安全・安心」は人々の生活の基本であり、全ての県民の願いです。災害から命を守り、犯罪や事故がなく、安心して生活ができる地域づくりを進めます。

1 県民の命を守る防災・減災プログラム

【暮らしやすさ指標】(8指標)

- 公立学校施設の耐震化率 66.3%→100%
- 自主防災組織率の全国順位
42位→10位以内
など

【メッセージ施策】(7施策)

- 地震・津波から「命を守る」避難対策等の推進
- セーフティ・ニューディールの推進 など

2 犯罪や事故のない社会実現プログラム

【暮らしやすさ指標】(4指標)

- 刑法犯認知件数
24,097件/年→15,000件以下/年
- 交通事故死者数 109人/年→60人以下/年
など

【メッセージ施策】(5施策)

- 防犯ネットワークの構築による犯罪抑止対策の推進
- 高齢者を重点とした交通安全対策の推進
など

3 誰もが安心！子育て応援プログラム

【暮らしやすさ指標】(5指標)

- 保育所入所待機児童数
65人→0人
- 周産期死亡率の低さ
全国6位→全国1位
など

【メッセージ施策】(3施策)

- きめ細かな保育の拡充
- 安心して医療を受けられる周産期・小児医療対策の充実 など

4 良質で先進的な保健・医療・福祉サービス提供プログラム

【暮らしやすさ指標】(7指標)

- 県北医療圏における医師数
339人→400人
- 夜間等に訪問看護サービスを提供する事業所数
58箇所→120箇所
など

【メッセージ施策】(5施策)

- 地域医療を支える医療従事者の育成・確保
- 地域包括ケアの推進による高齢者サービスの充実 など

5 安全で安心な県民生活確保プログラム

【暮らしやすさ指標】(3指標)

- 食中毒等の件数 239件/年→180件/年
- 消費生活サポーター数
新規に 5年間で1,500人
など

【メッセージ施策】(2施策)

- 安全で安心な農林水産物の生産と信頼確保の推進
- 食品の加工、流通段階における安全安心の確保



基本戦略Ⅱ 将来を担う人づくり

将来の岡山の発展を担うのは「人」です。人づくりに積極的に取り組み、地域社会を担い、これからの岡山を支えていく人材を育てます。

1 学校・家庭・地域の連携による教育推進プログラム

【暮らしやすさ指標】(4指標)

- 地域の人材を活用している公立小・中学校の割合 62.7%→100%
- 全国学力・学習状況調査(平均正答率)の全国順位
小学校 26位→10位以内
中学校 37位→10位以内
など

【メッセージ施策】(2施策)

- 学力向上策の充実
- 科学技術教育の推進

2 世界にはばたけ！グローバル人材育成・誘致プログラム

【暮らしやすさ指標】(4指標)

- 英語に関する検定等の受検者数 28,653人/年→40,000人/年
- 海外留学等を行った学生数・生徒数 667人/年→1,000人/年
など

【メッセージ施策】(4施策)

- 英語活用力の育成
- 国際感覚等を備えた人材の育成 など

3 支え合いの心あふれる社会実現プログラム

【暮らしやすさ指標】(4指標)

- 小・中・高等学校における不登校の出現割合(児童生徒1千人当たり) 16.4人→10人以下
- 小・中・高等学校における暴力行為の発生割合(児童生徒1千人当たり) 11.3件→4件以下
など

【メッセージ施策】(3施策)

- 男女共同参画社会づくりに向けた意識の改革
- 子どもたちの豊かな心の育成 など

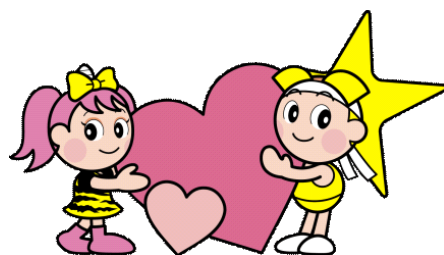
4 地域を支えリードする担い手育成プログラム

【暮らしやすさ指標】(4指標)

- 「新しい公共」を進める事業に参画したNPO等の数 21団体/年→5年間で120団体
- 大学生災害ボランティア研修会受講者数 1,322人/年→1,600人/年
など

【メッセージ施策】(1施策)

- 「新しい公共」の担い手との協働の推進



基本戦略Ⅲ 発展につながる産業づくり

岡山の持続的な発展の原動力は、「産業」の活性化です。アジア経済の成長等の時代の潮流を踏まえ、活発な経済活動の促進や競争力の強化など、力強い産業の育成を進めます。

1 アジアへ！世界へ！産業グローバル戦略推進プログラム

【暮らしやすさ指標】(4指標)

- 海外市場への参入に向けた支援件数
453件/年→5年間で2,500件
(うちアジア 354件/年→5年間で2,000件)
- 水島港における国際コンテナ取扱個数
157千TEU/年→185千TEU/年
(うちアジア 111千TEU/年→128千TEU/年)
※TEU：コンテナ取扱量の単位
など

【メッセージ施策】(3施策)

- 東アジア総合プロモーションの推進
- 水島コンビナートの国際競争力強化 など

2 ものづくり産業イノベーション推進プログラム

【暮らしやすさ指標】(2指標)

- 各産業クラスターで開発された製品の数
197件→300件
- 大学発ベンチャー企業数
44社→70社

【メッセージ施策】(2施策)

- 次世代自動車産業クラスターの形成
- グリーンバイオ・プロジェクトの推進

3 成長につながる企業の誘致・集積プログラム

【暮らしやすさ指標】(3指標)

- 企業立地件数
21件/年→5年間で150件
- 県内に設置されたメガソーラーの数
0件→20件
など

【メッセージ施策】(3施策)

- 国内有数の安全で安定性の高い操業拠点の形成
- メガソーラー等の誘致 など

4 地域産業パワーアップ・新ビジネス育成プログラム

【暮らしやすさ指標】(3指標)

- 従業者一人当たり製造品出荷額
全国7位→全国5位以内
- 経営革新に取り組む中小企業数
70社/年→5年間で500社
など

【メッセージ施策】(3施策)

- 新分野・新事業に挑戦する元気な中小企業の育成
- 地域に根ざした産業の「独自の強み」づくり など

5 「おもてなし岡山」魅力発信・誘客プログラム

【暮らしやすさ指標】(3指標)

- 観光客入り込み数
2,514万人/年→2,800万人/年
- 観光消費額
1,460億円/年→1,800億円/年
など

【メッセージ施策】(2施策)

- 地域の魅力を再発見し全国に発信する「地域発観光」の推進
- 他県と連携し新たな魅力をPRする「広域観光」の推進

6 儲かる産業に！攻めの農林水産業育成プログラム

【暮らしやすさ指標】(6指標)

- 次世代フルーツの栽培面積
171ha→300ha
- 新たに6次産業化・農商工連携に取り組む件数
5年間で50件
など

【メッセージ施策】(9施策)

- 次世代フルーツの生産拡大
- 地域力を生かした6次産業化・農商工連携の推進 など

基本戦略Ⅳ 豊かで潤いのある暮らしづくり

価値観が変化する中、「潤い」のあるライフスタイルへの転換が求められています。文化、スポーツなどを楽しむ環境づくりをはじめ、県民の生活の質を高める取組を進めます。

1 文化・スポーツ・学びを楽しむ暮らし創造プログラム

【暮らしやすさ指標】(5指標)

- 県文化施設利用者数
470,494人/年→700,000人/年
- 成人男女の運動・スポーツ実施人数(割合)
76.4万人(49%)→86万人(55%)
など

【メッセージ施策】(3施策)

- 「文化がまちにある」プロジェクトの推進
- スポーツで創る「元気コミュニティ」の推進 など

2 地球と人にやさしい岡山流スマートライフ発信プログラム

【暮らしやすさ指標】(5指標)

- 省エネ行動実践数
428件→800件
- 新エネルギーを活用したスマートタウンの数
0箇所→5箇所
など

【メッセージ施策】(3施策)

- エコ&省エネ重視のライフスタイルへの転換
- 新エネルギーを活用したスマートタウン構想の推進 など

3 未来につなぐ！自然と景観の保全プログラム

【暮らしやすさ指標】(2指標)

- 身近な自然体験プログラムの参加者数
7,504人/年→20,000人/年
- 森づくり活動に取り組む団体数
69団体→90団体

【メッセージ施策】(3施策)

- 生物多様性おかやま戦略の推進
- 県民が育て楽しむ森づくりの推進 など

4 誰もがいきいき働き活躍できる社会実現プログラム

【暮らしやすさ指標】(5指標)

- 有効求人倍率
全国6位→全国3位以内
- おかやま若者就職支援センター登録者の就職決定率
64.1%→70.0%
など

【メッセージ施策】(1施策)

- 新規学卒者をはじめとする若者の就職支援



中四国州構想推進プロジェクト

中四国の広域連携を進めるとともに、道州制の検討を深めながら、「中四国州」構想の推進に向けて「中四国州構想推進プロジェクト」に取り組みます。

【メッセージ施策】 ■気運の醸成

- 【基本施策項目】
- ・中四国の連携強化
 - ・岡山県の拠点性を高めるための基盤整備
 - ・広域的实施体制の整備

基本戦略横断プロジェクト

基本戦略を横断する重要な政策課題に対応するため、3つのプロジェクトに取り組みます。

※各プロジェクトの（ ）内の指標・施策数は再掲分を除いた数

1 元気！輝く中山間地域活性化プロジェクト

【暮らしやすさ指標】（4指標）

- 「おかやま元気！集落」の数
25地域→50地域

- 中山間地域において日常の買い物に不便を感じている集落の割合

55%→27%

など

【メッセージ施策】（4施策）

- 集落機能の維持・強化
- 買い物をしやすい環境づくりの推進 など

2 「晴れの国」発！新エネルギー拡大プロジェクト

【暮らしやすさ指標】（3指標）

- 全県まるごとソーラー発電所の総発電設備容量 85メガワット→340メガワット

- 河川や農業用水等を活用して市町村やNPO等が整備した小水力発電設備の数

7施設→30施設

など

【メッセージ施策】（2施策）

- 「晴れの国」全県まるごとソーラー発電所構想の推進
- 新エネルギーの地産拡大戦略の推進

3 胸を張ってPR！岡山まるごと情報発信プロジェクト

【暮らしやすさ指標】（2指標）

- 文化、スポーツ、自然などに誇りを持つ地域になっていると感じる人の割合

25.6%→50.0%

- 民間調査における県民の県に対する愛着度

旅行情報誌調査 全国44位→20位以内
シンクタンク調査 全国31位

【メッセージ施策】（2施策）

- 岡山への愛着と誇りの醸成
- 首都圏におけるPR拠点の整備等



岡山モデル（岡山らしさあふれる先進的な政策）①

基本戦略Ⅰ 安全・安心な地域づくり

- 「津波による人的被害ゼロ」対策の推進
- セーフティ・ニューディールの推進（耐震化、防災拠点施設等の整備促進）
- 「高校生地域防災ボランティアリーダー」の養成
- 「ふるさとの川リフレッシュ事業」による、県民・市町村と協働した治水対策の推進
- NPO等との協働による防災意識の向上・自主防災組織の育成支援
- 「犯罪の起きにくい社会づくりミーティング」の開催
- 「犯罪の起きにくい社会づくり推進・応援企業」の拡大
- 運転免許証を自主返納した高齢者にさまざまな生活支援を行う「おかやま愛カード」事業の推進
- 大学と地域の協働による「おかやま子育てカレッジ」の普及と全国発信
- 先天性代謝疾患の新検査導入と関係機関が連携した精密検査までの一貫した支援体制の構築
- 県地域医療支援センター（仮称）と地域の協働による住民参加型医師の地域偏在解消対策の推進
- 岡山情報ハイウェイを活用して診療情報を共有する医療機関ネットワークの構築
- 全国トップの会員数を誇る愛育委員・栄養委員の声かけや見守りなどによる岡山ならではの地域密着型健康づくりの推進
- 発達障害者支援コーディネーターの市町村単位での配置推進
- 中山間地域等における24時間対応の定期巡回・随時対応サービスの推進



基本戦略Ⅱ 将来を担う人づくり

- 国の計画に先行した小・中学校における35人学級の推進
- 未来につながる科学の学び・体験・交流の発信拠点「未来科学棟（仮称）」の活用
- 英語による理数系科目の授業の実施
- 県民総ぐるみでの暴力行為等問題行動の解決に向けた取組

基本戦略Ⅲ 発展につながる産業づくり

- 市町村や海外拠点を有する県内企業等と連携した総合プロモーション
- 世界遺産、ミシュラン三つ星等を組み合わせたゴールデンルートの開発
- アジア有数の競争力を持つコンビナートの実現
- 岡山モデルEVの開発を通じた革新的な新技術・新製品の創出
- 未利用間伐材や製材端材等を原料とする高機能素材の開発
- 国内有数の安全で安定性の高い操業拠点の形成
- 全国に先駆けた取組によるメガソーラー先進県の形成
- トップセールスによる県内企業の販路開拓支援等
- 岡山の地域資源を生かした周遊型・滞在型旅行商品の開発支援
- 「くだもの王国おかやま」の新ブランドの創出
- 県産材サポーター・登録工務店制度の創設
- 「岡山屋」による首都圏への県産農産物の販路拡大とブランド化の推進
- 「岡山屋」による海外への県産農産物の輸出促進
- 6次産業連携コーディネートセンター（仮称）の設置による相談窓口の充実強化



岡山モデル（岡山らしさあふれる先進的な政策）②

基本戦略Ⅳ 豊かで潤いのある暮らしづくり

- 芸術家、NPO等とともに創りあげる「おかやま文化回廊」の展開
- 県民一体となって全国に岡山を情報発信する大規模なスポーツ大会の開催
- オリンピック代表チーム合宿誘致などによるスポーツ交流の郷づくり
- 地元トップクラブチームと地域が交流を深める
「愛ラブおかやまホームタウン活動」の展開
- 岡山流の環境にやさしい暮らし方を競う「おかやまエコリンピック」の開催
- 新エネルギーを活用したスマートタウン構想の推進
- 楽しみながら自然に親しむ里山里海ツーリズムの推進
- おかやま森づくり県民税を活用した森林保全の推進
- 若者と県内企業とのベストマッチングの推進



基本戦略横断プロジェクト

- 本県独自の道づくり基準「おかやまスタンダード」の活用による交通難所の解消
- NPOや市町村、商工団体、企業との連携による「中山間地域買い物助け合いプロジェクト」の推進
- 県有施設等を活用した大規模太陽光発電設備の設置
- 「晴れの国おかやま」の特長を生かした県民共同太陽光発電施設の設置促進
- 美作国建国1300年記念事業への支援
- 県民総ぐるみによる「晴れの国おかやま」の情報発信



□戦略プログラム等の数	23	□施策の数	207	□指標等の数	103
戦略プログラム	19	メッセージ施策	73	暮らしやすさ指標	90
中四国州構想推進プロジェクト	1	基本施策	134	県民満足度調査等の項目	13
基本戦略横断プロジェクト	3				
□岡山モデルの数	48	※全て再掲分を除いた数			